

# 2023 クラブマンロードレース第2戦

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
<b>■E アンリミテッド 参加：10台/入賞：3位</b>					
1	3	高原 昌幸	EISHIN レーシング	Y-YZF-R1	25
2	35	樽見 隼	Club Taira Promote	Y-YZF-R1	20
3	18	Thierry Leung	M.T.BOMBER	DUCATI-Panigale V4R	16
4	31	佐藤 潤	チームRSカタクラ&RF.Team Jun	Y-YZF-R1	13
5	51	水津 英彦	Team PRIZE	BMW-S1000RR	11
6	2	蔵本 勝美	プライベートレーシング☆TSK	Y-YZF-R1	10
7	7	中村 清隆	RT.Remotion	Y-YZF-R1	9
8	88	柳 一雄 (06/25)	TEAM Works	S-GSX-R1000	8
9	40	小松 保範	レックス SUWA	S-GSX-R1000	7
<b>■N アンリミテッド 参加：8台/入賞：2位</b>					
1	8	鎌田 淳	Leon & RGTT Racing	Y-YZF-R1	25
2	26	川瀬 信義	M.T.BOMBER	BMW-M1000RR	20
3	73	秋山 義晃 (06/25)	YSP 富士吉田 and RC 箱根	Y-YZF-R1	16
4	59	久保田 翔	M.T.BOMBER	S-GSX-R1000	13
5	12	山本 芳照	大富士レーシング	S-GSX-R1000	11
6	17	ALESSIO CALDARERA (06/25)	RR-1Day	DUACTI-Panigale V4	10
7	11	JOHN SHANLEY (06/25)	TEAM SHAMROCK	BMW-S1000RR	9
<b>■P600 参加：4台/入賞：1位</b>					
1	32	山口 光弘 (06/25)	GBS Racing+M.T.BOMBER	Y-YZF-R6	25
2	30	佐藤 聖	チームRSカタクラ&RF.Team Jun	Y-YZF-R6	20
3	65	瀧井 正明 (06/25)	チーム モトスポーツ	Y-YZF-R6	16
4	92	岩本 国光 (06/25)	北相レーシングチーム	H-CBR600RR	13
<b>■OV40-LEGEND 参加：9台/入賞：3位</b>					
1	6	山田 博文	やまだ行政書士事務所 RT	Y-YZF-R1	25
2	56	林 勝輝	皆様！FD様！感謝！！	DUCATI-998R	20
3	12	杉山 智裕 (06/25)	M.T.BOMBER	Y-YZF-R1	16
4	9	清水 邦昭	太郎工業 +H&N	Y-YZF-R1	13
5	29	霧生 晴彦	チーム☆マシンヘッド	APRILIA-RSV4	11
6	2	水越 崇浩 (06/25)	GBS Racing+M.T.BOMBER	H-CBR1000RR-R	10
7	40	吉野 晴夫	レックス SUWA	S-GSX-R1000	9
8	72	安西 桑一	チームRSカタクラ&RF.Team Jun	Y-YZF-R1	8
9	17	伊藤 延佳	Bullets	Y-MT-09	7
<b>■スーパーモンスター80s-A 参加：1台/入賞：賞典外</b>					
1	30	佐藤 正之 (06/25)	GP クラフト	K-Z900	--

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
<b>■GP125 参加：5台/入賞：2位</b>					
1	13	石川 武	TEAM WIN-JACK	H-RS125R	25
2	15	鈴木 直樹	GUST CLUB NO R&D	H-RS125R	20
3	6	木村 一弘	RACING HORNET	H-NSF250R	16
4	9	安平 明彦 (06/25)	ヒィ Racing	Y-TZ125	13
5	11	越猪 友美子	チーム☆マシンヘッド (ゆみば〜走る)	H-RS125R	11
<b>■NEOプロダクション250 参加：5台/入賞：2位</b>					
1	69	吉永 裕行 (06/25)	MIDORIYA G-Racing	H-CBR250RR	25
2	45	久保 隆	プライベートレーシング&ハニービー	H-CBR250RR	20
3	35	秋山 亮治 (06/25)	リカ AMENA+Club Taira Promote	H-CBR250RR	16
4	39	久保田 明紀	チーム☆マシンヘッド	K-ZZR250RR	13
5	34	矢野 慶一	チーム☆マシンヘッド	H-CBR250RR	11
<b>■NEO-A 参加：2台/入賞：1位</b>					
1	47	阿部 晃三	イナ、レーシング、チーム	H-NSR250	25
2	7	矢田 博	S・R・T 莊レーシングチーム&バンガフル	Y-FZR250R	--
<b>■NEO-B 参加：2台/入賞：1位</b>					
1	1	久保 時彦	Team Domani	Y-YZF-R3	25
<b>■2&amp;4-777マツダ 参加：4台/入賞：1位</b>					
1	76	藤巻 光 (06/25)	パワーハイブ レーシング	H-chevallier841	25
2	30	中館 宏道	パワーハイブ レーシング	H-CR85	20
3	63	池野 史典	NOGARO RACING	PP-PNF85	16
4	48	中島 大和	Club Taira Promote	H-NS50F	13
<b>■サイドカーF I 参加：6台/入賞：2位</b>					
1	28	栗原 亨 / 小田切俊	ヴァンダ レーシング アツギ	LCR- ハヤブサ	25
2	5	吉野 晴夫 / 渡辺富士男	レックス SUWA	YZF-1100R	20
3	54	清野 正光 / 中山結稀	ヴァンダ レーシング アツギ	LCR-GSX-R1000	16
4	9	原田 悦次 / 小林佳南	Team 赤蜻蛉	LCR-GSX-R1000	13
5	6	稲田 修 / 古矢 満	ヴァンダ レーシング アツギ	LCR-CBR954	11
<b>■サイドカーF II 参加：2台/入賞：1位</b>					
1	13	平 知恭 / 平有紀	Club Taira Promote	LCR-F2-600	25
2	11	関原 肇 / 安田武司	ヴァンダ レーシング アツギ	YZF-GSX-R1100	20

## < RACE REPORT >

2023 クラブマンロードレース第2戦は、スーパーフォーミュラーなどの4輪メジャーレースで盛り上がっている国際サーキット、富士スピードウェイで開催。ここでの大排気量の2輪レースはMCFAJのみとなっており、リッタークラスのアンリミテッドやP600クラスなどのビッグマシンが集結。東名高速・御殿場インターから近いこともあって、三重県、大阪府、広島県など遠方からもエントリーいただいた。そして特筆すべきは沖縄県から多数のエントリーがあり、受理書などを速達で発送するといった対応に追われた。

心配していた天候は、梅雨時期であるにもかかわらず好天に恵まれた。早朝の富士山を拝むことは叶わなかったが、レーススタート時点では25℃超え、Tシャツで過ごすこともできるほどだった。

さてレースの方は、E アンリミテッドクラスで#3 高原 昌幸選手 (EISHINレーシング)がYZF-R1で1'45.934という素晴らしいラップタイムで見事優勝に輝いた。N アンリミテッドクラスでは#8 鎌田 淳選手 (Leon & RGTT Racing) がYZF-R1で優勝。P600クラスでは#32 山口 光弘選手 (GBS Racing+M.T.BOMBER) がYZF-R6で優勝。ただしベストラップは#30 佐藤 聖選手 (チームRSカタクラ&RF.Team Jun) がYZF-R6で1'51.910という素晴らしいタイムを記録していた。

オーバー40レジェンドクラスでは#6 山田 博文選手 (やまだ行政書士事務所 RT) がYZF-R1で優勝。なんとベストラップがN アンリミの1位とコマナ396秒差という驚愕の速さを見た。

そして今回は1台のみとなりましたスーパーモンスター80sは#30佐藤 正之選手 (GP クラフト) がK-Z900でワンデー参加。このクラスはその名の通り1980年代の空冷鉄フレーム車両のレー

ス。美しく整備されたKZ900が、富士のストレートをフルスロットルで駆け抜ける爽快感は、クラブマンロードレースならではの。

小排気量クラスに目を向けると、1990～2000年代のRS125やTZR125といった純粋な2ストレーサーで争われるGP125クラスは#13 石川 武選手 (TEAM WIN-JACK) がRS125Rで優勝。年式的維持も大変だと思われるが、かつてのロードレーサー登竜門として、まだまだ頑張してほしいクラスである。

一方で近年のプロダクション250とも言えるNEO250も人気のクラス。#69 吉永 裕行選手 (MIDORIYA G-Racing) がCBR250RRで優勝。H車だけでなく、Y車やK車やS車も参戦してバトルを繰り広げてほしい。

そしてMCFAJ以外では滅多に見られないニーラーと呼ばれるレーシングサイドカーのクラスにも注目。F Iクラスは昨年のチャンピオンチームがトラブルにより後退し、#28 栗原 亨選手 / 小田切俊選手 (ヴァンダ レーシング アツギ) がLCR- ハヤブサで見事優勝を飾った。そしてフレーム形状がやや小型となるF IIクラスは#13 平 知恭選手 / 平有紀選手 (Club Taira Promote) がLCR-F2-600で優勝し、表彰台での笑顔が印象的だった。

MCFAJは旧車クラスが充実。コロボで開催しているLOCは大排気量EU車メイン。MCFAJとしてはハーレーやインディアンといったアメリカンビンテージのAVCC。そして1980年以前の50～125cc旧車レースのCOTTがある。

今年65周年となるMCFAJの永い歴史を共に歩んできた旧車たちであるが、車両はメンテナンスやレストアにより現役で走行可能であるが、ライダーもまだまだ生涯現役を貫いてほしい。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
<b>■COTT-125</b> 参加：6台/入賞：2位					
1	6	有澤 弘幸	チーム クリト	H-RS125R	25
2	185	野坂 嘉明	チーム 永楽	H-MT125R	20
3	40	松原 孝範	TEAM RISING & チーム 永楽	H-CR125M	16
4	48	平石 文謙	静岡スゴ-ツライダーズ&望月太喜十朗	H-CB125JX	13
5	31	斉藤 博	静岡スゴ-ツライダーズ&望月太喜十朗	K-KH125	11
6	22	田口 勝雄	チーム 永楽	H-CR125	10
<b>■COTT-90</b> 参加：7台/入賞：2位					
1	26	尾崎 則之	パワーバイク レーシング	H-CR80	25
2	35	奥津 靖良	日大 & 明治 MCC	Y-YZ80	20
3	79	野村 豊	チーム クリモト	H-CB50 改	16
4	55	小川 宗一郎	チーム 永楽	BS-EA2	13
5	58	田島 保夫	チーム 永楽	H-MB8	11
<b>■COTT-50</b> 参加：2台/入賞：1位					
1	2	小林 哲志	チーム 永楽	S-AC50	25
2	50	益子 國光 (06/25)	B.S. MC	BS-GB1	--

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
<b>■AVCC-MDF-A</b> 参加：3台/入賞：1位					
1	40	熊谷 勝司	Team KUMA SPEED	HD-FL1380	25
2	5	牧田 武史	Team KUMA SPEED	HD-FL1350	20
3	35	片山 哲郎	MAVAZI RACING	HD-FLH1400	16
<b>■AVCC-MDF-B</b> 参加：5台/入賞：2位					
1	83	松井 康通	Natural Steel Works	HD-WLA750	25
2	62	仁井田 光則	Natural Steel Works	HD-WR750	20
3	67	神原 良太	BANKARA RACING DIVISION	HD-WR750	16
4	32	土井 樹生	Valley Auto Racing	HD-WR750	13
<b>■AVCC-STOCK-B</b> 参加：6台/入賞：2位					
1	65	小林 寛明	Natural Steel Works	HD-WL750	25
2	75	砂笠 太郎	Natural Steel Works	HD-WLA750	20
3	42	米本 利在	RASH RACING CLUB	HD-WLA750	16
4	81	堀江 誠太	N.S.W 45 POWER	HD-WLDR750	13
5	72	鈴木 健人	TEAM SUZUICHI	HD-G750	11
6	99	佐久間 隆介	クリームモーターサイクル	INDIAN-Sport Scout	10
<b>■AVCC-FSCR</b> 参加：14台/入賞：4位					
1	77	西田 裕	JOYRIDE SPEED SHOP	HD-FLH1450	25
2	45	河北 啓二	TEAM-HOT-DOCK	HD-XR750	20
3	3	伊藤 一也	FIRST ARROW'S HOT DOCK	HD-XR750	16
4	52	伊藤 毅	ROUGH MOTORCYCLE	HD-FLH1340	13
5	80	藤田 慎平	RASH CUSTOMS	HD-XLX61	11
6	47	TOM	CHALLENGER RACING	HD-FLH1450	10
7	58	仲野 佳	ROUGH MOTORCYCLE	HD-FX1340	9
8	78	徳山 大介	BANKARA RACING DIVISION	HD-XR750	8
9	54	清野 正光	ROUGH MOTORCYCLE	HD-FXS1340	7
10	56	柴田 達介	ROUGH MOTORCYCLE	HD-FXE1340	6
11	7	渡邊 清和	オートグラフィックフジシマ	HD-XR750	5
12	26	米澤 政幸	TEAM-HOT-DOCK	HD-XR750	4
13	89	近藤 純司	HOT-DOCK	HD-XR750	3



①

＜協賛スポンサー各社様＞

群馬県嬬恋村 / (株)アライヘルメット / (株)アールエス タイチ / (有)アルファスリー / (株)イングラム・(株)ビート (NORTON) / (株)ウエストウッド井原商会 / (有)うず潮レーシング / (株)ウエストポイント / (有)NUTEC Japan / (株)MHプロダクツ / (株)協和興材 (Microlon) / 住友ゴム工業(株) / (株)造形社 (月刊ダートスポーツ) / (株)テクニカルスチール / (有)テクニクス / 東京スリーホークス / (有)日高システム / (株)ブリヂストン / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / プライベートレーシング&ハニービー / 北湘モーターサイクル / (株)ワークスワン / OFFICE CAMELIN / PHOTO HUNTER / Me&Her Racing / 他 (順不同)



②



③



④



⑤



⑥

①スーパーフォーミュラーなどメジャーな4輪レースが行われる国際サーキット「富士スピードウェイ」で唯一、大排気量の2輪レースを開催できるMCFAJにもっと注目してほしい  
 ②③サイドカークラスもMCFAJならではの迫力あるレース、表彰式にはドライバー+パッセンジャーが登場して大盛り上がり  
 ④⑤⑥ 80年までの旧車クラスの面々、NORTONの協賛品を授与された入賞者はレース仲間に囲まれ上機嫌の暫定表彰式となった  
 どのライダーも多くのギャラリーに囲まれて、笑顔で応えてくれたことが印象的だった